



種別	県指定 県重宝（工芸品）
名称	にほんとう きちじろうきのまさよしそとがはまのさてつをいてこれをつくる 日本刀 銘吉次郎紀正賀鑄外濱砂鐵作之
員数	1口
大きさ	長さ:69.4cm 反り:1.52cm 中心の長さ:21.5cm
指定年月日	昭和44年12月15日
所有者	個人
所在地	むつ市

鑄造に角のない丸棟で切先は小さく、板目肌が流れて柂目のように見え、刃文は、互の目が乱れて逆足が入り、鍔子は小丸に返っている。

紀正賀が水心子門から帰国の翌年、松野屋からの注文で造った入念の作は、正賀の技量を十分に示す傑作である。